子育て支援セン

タ

ゼンター

日に鳥栖市相撲場において、 合同の桜花見に行きました。

3 支

が

『にじのひろば』

に響いています。

新規の子ども達も徐々に増え、毎日賑や

かな

オンリ

ーワン

きらら館

ありがとう*

見ることができま

今年は天候にも恵まれ、

花も散らずに長

き作りをしたりし

ま

した。冬季オリ

ンピックの

春休みには、ボ

リングに行ったり、

たこ焼

社会福祉法人

平成30年5月1日

〒841-0018 佐賀県鳥栖市田代本町 924-1 TEL (0942) 84-5688 (代) E-mail: jim@kensyoukai.or.jp http://www.kensyoukai.or.jp

健翔会ブログ

検索・クリック

新年度にあたっての抱負

共 助 · 論も進むと思われます に向けて施設サービスと在宅サ を人生の最後まで続けることができるような仕組み作り)の完成 度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らし の後期高齢者になる年を目標とした「地域包括ケアシステム」(重 んでおります さて、 平素から当法人に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。 そして、 介護一体に向けた制度改革の第一歩として、「医療から介護 「施設から在宅へ」の方向を踏まえた改革がスタ 公助」 当施設の主力事業である介護保険事業は、 本年4月は介護報酬改定と凄いスピー を基本とし、 また、 社会保障の考え方としての 平成37年には団塊の世代が75歳以上 ービスのグランドデザインの議 「自助·互助 ドで改革が進 昨年から医 しまし

第 34 号

門司 誠-

とをお約束し、併せて本法人職員

心配りを徹底するこ

ると考えます。

今後も常に職員と共により良い

スが!

教育であ 提供で

高齢者福祉サービスの根底にあるものは人材であり、

に、より一層のご支援をいただき

ますようお願い申し上げます

【ゲーム・作品作り・演奏芸会】

75

刻であります。日本老年学会も高齢者の定義変更を提言し、

えており、

出生数が100万人を割り、

福祉業界も人材不足が深

我が国日本は、

今までに経験したことのない少子高齢社会を迎

から高齢者とすべきと主張しており、

高齢者の増加による医療

介護費等の課題は山積です。















石川 ルミ子

新人紹介

利用者様に 1 日笑顔 ですごしていただけ るよう、一生懸命が んばります。よろし くお願いします。



デ

1

ビス











切に過ごしていきたいと思います。

今年度も、

外へ出かけたり、

講師を招い

たり

してたくさんの経験をしていきたいと思って

能性を引き出せるように一人一人の思いを大

子ども達の発想は無限大です。

たくさんの可

聞紙ブラシでカー

リング大会をしま

頃には、子ども達手作りの洗面器スト

ーンと新











にじのひろば







編集後記 新年度に入って1ヶ月が経ちました。小学校一年生がピカピカのランドセルを背負って毎日歩いて登校している 姿を目にし、「可愛らしい!」という感情とともに「頑張って!!」と、思わずエールを送ってしまいます。 新生活を始められた皆様全員、今年度が実りのある一年になりますように。

い申し上げます。ますので、よろしくお願頑張っていきたいと思いしい地域が作れるようにしい地域がにれるように

平成30年5月1日

V

1

ボ

保育園

虹 の

子保育園

あ

61

4)

す

·保育園

始動!

30年度レインボー

あり

がとう!

ひまわり組さん

園外保育

いです。
教えていただけると嬉し骨楽などありましたら、音楽などありましたら、いただけるとなりましたら、いですのの本やしが一人などです。

ァ

11 ウ

ス

居宅介護支援事業所

特別養護老人ホ

4

ケ



過ごしやす い季節になり

すことができました。





職員同士、外で食事をする事もお明るく元気にご支援をいたします。ごしていただけますよう、新年度4利用者の方がご自宅で健やかに帰 新年度も



成30年3月25

日に開催いた

毎年恒例の家族交流会を平

家族交流会









常務理事の挨拶の後、

ゼ 入居者

ン

の写真を見られたり、 の方は職員からのプ

たりして家族等との

ひと時を 食事を-



過ごされました。

皆さん終始笑



し上げます

季節も味わっていただける食事作りを

新人紹介

地域包括支援セ

ン タ

な栄養素が含まれています。た。旬のものは美味しいだけではなく、その時た。旬のものは美味しいだけではなく、その時カツオのフライなど旬を迎える食材を使った昨年の5月5日端午の節句は、ピースご飯、行事食の紹介をさせていただきます。 、その時期の体に必要と使ったメニューでし、入ご飯、筍の和え物、 · スご飯、

趣味は、音楽を聴くこと、歴史小説の読書、テレカけすることが多々あると思いますが、温かい目で別守っていただけると幸いです。 慣れない事ばかりで、皆様には色々とご迷惑をおた、安原大和と申します。 4月1日付で、デイサービスより異動してきまし

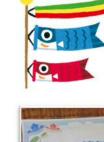
けるように、これからも工夫をしていきたいと思います。毎日の食事に旬の食材をなるべく取り入れ、季節を感じて















が豪華でおいしかった」と満足

のご様子でした。

閉会いたしました。

と食べられて良かった」「ご飯 顔が見られ、「久しぶりに息子





宜しくお願い致します。3年4月1日より介護士の職員が2 名仲間









天気がい

い

ので園外





The casuse大切にして、子どもたちの成長を気になる、とびっきりの笑顔。本年度も日々のる心落ち着くわらべうた。そして、お互いが元年度のスタートを切りました。 4名の新入園児。園長・そして3年の付置に加わり、新

つ楽しい思い出ができました

喜んでいきたいとで、 子どと生活と遊びを大切にして、子どとなっまりの笑顔。ナ







保育士 吉尾

園長 西村 洋子

予呆育園を巣立っていきました。 まるとしっかりと自分の伝えたいことを表現し、立派に虹のまるとしっかりと自分の伝えたいことを表現し、立派に虹のました。 3月18日(日)に第7匹卑(...



保育士 北島 麻悠

保育士 松井 菜摘

(3)

保育士 花田

保育士 増田 佳奈

千尋



新人紹介











うさぎぐみ











